

1995～96年

年 次 報 告

平成7年～平成8年度



横浜緑ロータリークラブ

Act with Integrity
Serve with Love
Work for Peace

真心の行動
慈愛の奉仕
平和に挺身

1995～1996年度国際ロータリー会長

ハーバート・グラハム・ブラウン

Herbert G. Brown



第2590地区ガバナー

鈴木清次 ガバナー

横浜緑ロータリークラブ会長

中林 靖

目 次

会 長 報 告	1
幹 事 報 告	3
活 動 報 告 書	8
理 事 会 議 事 録	11
総 会 議 事 録	17
S . A . A 報 告	18
クラブ奉仕委員会報告	18
出席委員会報告	19
職業分類委員会報告	20
親睦活動委員会報告	20
雑誌委員会報告	21
会報委員会報告	22
会員選考委員会報告	22
会員増強委員会報告	23
プログラム委員会報告	24
ロータリー情報委員会報告	26
広報委員会報告	26
社会奉仕委員会報告	26
青少年奉仕委員会報告	27
青少年委員会報告	28
インターアクト委員会報告	28
ローターアクト委員会報告	29
職業奉仕委員会報告	30
国際奉仕委員会報告	30
世界社会奉仕委員会報告	31
ロータリー財団委員会報告	31
米山奨学委員会報告	34
会 計 報 告 書	35
横浜緑ロータリークラブ組織表	38
備 品 目 録	39
充填・未充填職業分類表	40

会 長 報 告

会 長 中 林 靖

昨年4月に会長予定者の小林（敬）さんが急逝されたため急に約10年ぶりに2回目の大役を引受けることになりました。近年当クラブは会員数の減少傾向が著しく、クラブの危機に直面しています。クラブの充実、即ち会員増強により活性化を促進することが最大の課題となりました。経済界のリストラを考えて、新年度に当たり会費を前年度より10%下げたことを理事会で決定しました。このために前年度より約130万位の予算を削減しなければならず、各委員会活動に節約をお願いし、御協力をいただきました。

「穏やかな楽しい例会」を目指して、例会場を明るく活気のある雰囲気にするためにSAAと協力して、①バースデーソングを歌い会員より一言コメントを貰い、②食事中にB. G. Mを流し、③座席のテーブルを指定（2～3ヶ月）して新しい会員が大勢の人と話が出来る様にし、④例会中の喫煙は緑の環境貯金箱を廻して、ニガニガとして100円以上を寄付することになりました。一ヶ月経過して早々の8月2日（水）に鈴木ガバナーの公式訪問がありました。各委員長さんの努力で無事アッセンブリーも済みガバナーより良い評価をいただきました。

クラブも創立（S45. 2.28）以来25年を過ぎています。又数年前から会長在任中に逝去される不幸が続いたり病気になられるということがありました。そこでこの25年間に当クラブの会員として御尽力された多くの物故会員を偲び、追悼慰霊祭を行うことになりました。名倉実行委員長のもと準備が進められ、8月30日（水）斎藤（清）会員の福聚院に於て御遺族10名も出席され盛大に行われました。そのあと遺族の皆さんも一緒に懇親会が行われ亡き会員の思い出話に花が咲きました。遺族の皆様大変喜んでいただきました。

二つの大きな行事が続いて無事終わりました。

今年度、当クラブから森 善助会員が第5分区代理として、第2590地区のため活躍されました。期末ぎりぎり迄、青少年交換留学生の受入学校等の問題があり大変御苦労様でした。

今期始め41名でスタートしましたがその後入会が9名で退会が7名で差引2名の純増となり期末は43名となりました。岡本増強委員長始め会員の皆様の努力に感謝申し上げます。会員増強は今後とも大変ですが次年度に期待致します。

地区の行事として、12月3日(日)にローターアクト年次大会が桐蔭横浜大学がホストとして行われ、当クラブもスポンサークラブとして協力藪島地区ローターアクト委員を始め多数の会員が参加し、成功裡に終わりました。年が明け2月17日(土)に第4、第5分区のIMが鶴見公会堂に於て開催されました。長沼会員が「出席率向上について」のミーティングで6人のパネリストのメンバーとして発言されました。

4月13日(土)、14日(日)の2日間 第2590地区 最大イベントの地区年次大会が神奈川県民ホールに於て、ピセンテJ・カルロスRI会長代理を迎え盛大に行われ多数のロータリアンが参加しました。翌15日(月)研究グループ交換(GSE)の5人のメンバーを迎え、TBS緑山とNEC横浜事業場の見学を行いました。

5月12日(日)次年度に向け地区協議会が洗足学園大学で行われました。

クラブの各委員会の活動については委員会の報告を参照していただきたいと思います。

R財団へ 130ドル/人、ベネファクター2名、米山奨学会へ 普通) 5,000 円/人 特別) 20,000円/人の寄付の目標を達成出来ましたことを会員の皆様に感謝致します。

皆様の御協力により無事会長の任期を務めることが出来ました。心より厚く御礼申し上げます。

幹 事 報 告

幹事 脇田 幸一
副幹事 高嶋 経保

クラブの概況

名 称 横浜緑ロータリークラブ
地 域 横浜市 緑区、青葉区、都筑区

総人口 世帯数

緑区 149,672 人 55,398世帯 (平成8 年 6月 30 日)

青葉区 250,484 人 96,369世帯 (平成8 年 6月 30 日)

都筑区 122,318 人 42,303世帯 (平成8 年 6月 30 日)

事務所 横浜市緑区中山町 230 横浜銀行中山支店 内

例会場 同 上

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

設 立 昭和45年 2月28日 (スポンサークラブ横浜港北RC)

昭和45年 3月11日 RI の正式加盟承認

特別代表 山崎 卯一

昭和45年12月13日 認証状伝達式 4クラブ合同

(於 横浜文化体育館)

昭和53年 5月27日 横浜田園RC創立総会

(於 三井銀行青葉台支店) (移籍会員 4名)

昭和52年11月23日 桐蔭学園高校インターアクトクラブ 認証状伝達式

(於 桐蔭学園)

昭和55年11月23日 桐蔭学園高専ローターアクトクラブ 創立総会

(於 桐蔭学園)

昭和59年 3月27日 横浜たまRC創立総会

(於 和光証券) (移籍会員 5名)

平成 3年 5月28日 新横浜RC創立総会

(於 新横浜国際ホテル) (移籍会員 0名)

付 記 所属地区は当初第 359地区、昭和49年 7月第 359地区より山梨県・静岡県を
区域とする第 362地区が分割され、当地区は神奈川県 1県となりました。

昭和52年 7月より RI の地区変更により第 259地区となりました。

平成 3年 7月より RI の地区変更により第2590地区となりました。

1. 会 員 (平成 8年 6月30現在)

(1) 会員の種別

正 会 員 27名

シニア・アクティブ 15名

計 42名 (内チャーターメンバー 3名)

(2) 年 令

30才代～ 1名 最高年令 76才

40才代～ 8名 最低年令 38才

50才代～ 13名 平 均 59.1才

60才代～ 13名

70才以上 7名

(3) 現会員で当クラブ会員としての在籍期間

1年未満 6名

1～ 3年 6名

4～ 6年 3名

7～ 9年 10名

10年以上 17名 平 均 9.8年

2. 例会来客数

例会数 49回

来客数 ゲスト及びビジターの合計数 63名 (内 ゲスト 28名)

月 例会数 ビジター ゲスト				月 例会数 ビジター ゲスト			
7	4	5	2	1	4	2	0
8	4	3	2	2	4	4	3
9	4	4	1	3	3	1	4
10	4	3	3	4	4	1	1
11	5	0	4	5	5	5	1
12	4	2	2	6	4	5	5
小計	25	17	14	小計	24	18	14
例会数 49回 ビジター 35名 ゲスト 28名 計 63名 累計3487名							

[入会者]

大地	哲郎	君	平成 7年 7月26日	病院
興山	正三郎	君	平成 7年 9月13日	型枠支保工事
北原	弘文	君	平成 8年 2月 7日	保険業
斉藤	晃	君	平成 8年 4月24日	不動産貸付
川井	省三	君	平成 8年 6月12日	都市銀行
東根	憲一	君	平成 8年 6月26日	地方銀行
高橋	忠男	君	平成 8年 6月26日	電信電話事業

[退会者]

松田	税	君	平成 7年 9月26日	逝去
田中	克己	君	平成 7年 9月30日	一身上の都合により
辻	一昭	君	平成 8年 6月12日	転勤
岩田	輝正	君	平成 8年 6月26日	転勤
渡辺	隆市	君	平成 8年 6月26日	職務多忙につき
小杉	隆	君	平成 8年 6月30日	一身上の都合により

[歴代会長・幹事及び会員数、出席率]

	会 長		幹 事		就 任 時	年間出席率		備考
					在籍会員数			
創 立 時	石川	治道	柴田	清	24名	92. 86%	45 年 6月迄	
昭和45～46	石川	治道	柴田	清	24名	98. 58%		
46～47	秋田	茂	三沢	君夫	41名	98. 09%		
47～48	小林	安雄	高橋	正文	40名	94. 29%		
48～49	加藤	雅光	名倉	健二	37名	97. 40%		
49～50	鶴川	昇	山下	栄蔵	39名	97. 67%		
50～51	名倉	健二	武藤	松一	42名	97. 38%		
51～52	中山	恒三郎	岩沢	幸男	47名	98. 60%		
52～53	三沢	君夫	岡本	健	48名	98. 82%		
53～54	森	善助	浜田	勝弥	47名	98. 57%		
54～55	山下	栄蔵	戸田	裕也	50名	98. 74%		
55～56	岡本	健	代々木	和男	45名	99. 33%		
56～57	岩沢	幸男	中林	靖	50名	99. 18%		
57～58	田辺	政雄	内野	晃	48名	99. 11%		

58～59	武藤	松一	渡辺	武	50名	97. 86%
59～60	戸田	裕也	寺崎	誠三	45名	96. 31%
60～61	田沼	文衛	岩岡	正	45名	96. 27%
61～62	中林	靖	赤柄	忠昭	50名	97. 38%
62～63	内野	晃	藪島	五郎	51名	96. 96%
63～64	代々木	和男	遠藤	眞作	53名	95. 65%
平成 1～ 2	藪島	五郎	幸内	伸雄	47名	94. 68%
2～ 3	近藤	襄	渡辺	宏未	51名	94. 54%
3～ 4	幸内	伸雄	横井	好明	50名	93. 68%
4～ 5	遠藤	眞作	日高	信良	44名	92. 01%
5～ 6	横井	好明	遠藤	一典	44名	92. 09%
6～ 7	渡辺	宏未	井上	周輔	47名	92. 61%
	横井	好明				
7～ 8	中林	靖	脇田	幸一	41名	92. 64%

[チャーターメンバー] 現会員 3名

秋田	茂	昭55. 2.20	死去	足立	英一	昭46. 9. 1	退会
石川	治道	昭52. 6.30	退会	麻生	和衛	昭54.12.26	退会
岩崎	董正	昭57. 6.30	退会	藤森	茂	昭47. 4. 5	退会
小林	安雄	平 7. 6.30	退会	浜田	淳太郎	昭48. 1.31	退会
小峰	政博	昭48.10.20	退会	細辻	文次	昭47. 4. 5	退会
		相模原南 R C へ		岩本	正三	昭37. 7.11	死去
中山	恒三郎	昭60. 4. 24	退会	松田	三郎	昭47. 6.28	退会
柴田	清	昭48. 4 4	退会	三橋	英一	平 4. 3.21	死去
鈴木	憲一	昭54. 9 1	死去	名倉	健二		
土志田	昭吉	昭54. 8.29	退会	富永	力	平1.12.30	退会
岡本	健			鶴川	昇		
志田	宝	昭 47. 1.29	退会	吉田	晴太郎	昭48. 5. 2	退会
高橋	正文	昭 50. 6.26	退会				

[95～96年度地区役員]

森 善助 君 第 5分区代理
三沢 君夫 君 地区社会奉仕委員長
藪島 五郎 君 地区ローターアクト委員

[地区大会表彰]

新ボール・ハリス フェロー

田中 亮二 君

新マルチプル・ボール・ハリス フェロー

森 善助 君 (2回目)

矢島 誠治 君 (2回目)

代々木 和男 君 (2回目)

新ベネファクター

中林 靖 君

岡本 健 君

新米山功労者

森 善助 君 (4回目)

中林 靖 君

矢島 誠治 君

活動報告書

幹 事 脇田 幸一

副幹事 高嶋 経保

1995～96年度の初例会は平成 7年 7月 5日、第1249回で、平成 8年 6月 26日に第1297回に到るまで計49回の例会が開かれました。

会長、S.A.A.、各委員長、会員、事務局の皆さんのお陰で、大過なく例会を開くことができましたことは幹事としてあつく御礼申し上げます。

年度直前になって急遽会長に就任していただいた中林さんがC Dプレーヤーを導入されまして、ロータリー・ソング、バースデー・ソングがスムーズに流れ、食事の時にはバック・グラウンド・ミュージックもあり、楽しい例会になったと思われます。

会員は一昨年度末に小林 安雄さんが退会されて41名の会員数でスタートしましたが、大地 哲郎さん、興山 正三郎さんが入会されましたが、悲しいことには松田 税さんが亡くなられ、また田中 克己さんが退会されておなじ会員数41名でしたが、その後、北原 弘文さん、斉藤 晃さん入会、辻 一昭さん退会、同日後任の川井 省三さん入会、岩田 輝正さん退会、同日後任の東根 憲一さん入会、渡辺 隆市さん退会、同日後任の高橋忠男さん入会され、43名となりましたが、小杉 隆さんが年度末に退会されまして、結局会員数は 1名増加の42名が期末の会員数となりました。

8月 2日 年度が始まってすぐにガバナー公式訪問がありました。その前の週に第 1回のクラブフォーラムを開いて準備したのですが、立派にガバナーをお迎えできたと思って居ります。分区代理に森 善助さんがいて下さって、なにより心強く感じ、大変ありがたく存じて居ります。

8月30日 斉藤 清紀さんの福聚院で当クラブ創立以来の物故会員の追悼法要を営みました。故高橋正文様以下の27名の先輩を、遺族10名様のご列席をいただき追悼法要致しました。斉藤 清紀さん、そして法要を取りしきって頂いた、追悼法要実行委員長の名倉さんに御礼申し上げます。

10月11日 職場見学が雪印の工場で行われました。市瀬職業奉仕委員長ご苦労さまでした。

12月 3日 ローターアクト年次大会が桐蔭ローターアクトクラブがホストクラブとなって桐蔭学園で開かれました。スポンサークラブの当クラブでは特別に賛助金として一人当たり¥5,000.-を出して頂き総額40万円の補

助を致しました。お世話頂いた、薮島さん、斉藤 宏一ローターアクト委員長有り難うございました。

12月23日 クリスマス家族会で、格別の趣向もありにぎやかで楽しい会となりました。田中親睦委員長有り難うございました。

1月24日 日吉ロータリークラブ創立総会がありました。

2月17日 I.M.が鶴見西ロータリークラブがホストクラブで開催され当クラブから多数出席致しました。

4月10日 家族会が開かれ楽しい会でした。田中親睦委員長有り難うございました。

4月13,14日 地区大会で、有意義で楽しい2日間でした。

4月15日 5人のG.S.E.を迎えてT.B.S.緑山スタジオ、N.E.C.を見学致しました。村松国際奉仕委員長ご苦労さまでした。

5月12日 地区協議会で次期役員、新入会員全員が出席致しました。

5月15日 バザーで、¥152,240.-（今年）に ¥140,410.-（昨年）の売り上げを加えてその中から¥200,000.-を緑区福祉協議会へ、そして物故会員追悼法要の際に幸内さんのご遺族から賜りました¥100,000.-を中里学園へ贈りました。斉藤 清紀社会奉仕委員長有り難うございました。

5月31日 新横浜ロータリークラブ、あざみロータリークラブ 5周年記念合同例会で当クラブ全員が招待され多くの会員が出席致しました。

6月2日 日吉ロータリー認証状伝達式に多くの会員が出席致しました。

6月19日 期末懇親会が熱海起雲閣で開かれ楽しい一夜を過ごしました。北原 弘文親睦委員ご苦労さまでした。

その他、40回の例会での卓話は、みんな興味深い、有益なものでした。藤津プログラム委員長有り難うございました。

ロータリー財団につきましては金子ロータリー財団委員長からのご報告のとおり財団への寄付総額は 7,540\$で、地区大会では多くの表彰をいただきました。金子ロータリー財団委員長有り難うございました。

米山奨学金につきましては、特別寄付が46万円で、今期寄付総額 112万円という多額にのぼっております。これにつきましても多数の表彰を受けております。近藤米山奨学委員長有り難うございました。

1995～96年度の年間出席率は92,6%で、過去3年間の我がクラブの出席率とほとんど変わりません。長沼出席委員長有り難うございました。

経理状況につきましては、年度初めに年間会費27万円という予算を薮島さんがお立てになりましたが、30周年記念積立金を除いた一般会計、特別会計を合わせた前期からの繰越金が ¥1,509,959.- であったのが、中林会長が常に気を配って頂きましたし、もちろん経理の須藤さんのお陰で ¥2,355,041.- という多額の次年度への繰越金を残すことができました。中林会長、須藤さん有り難うございました。

以上が1995～96年度の例会、地区での活動記録です。

理事会議事録

第 1回 理事会

1. 日 時 平成 7 年 7 月 5 日 (水) 13:45~14:30 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、斉藤 清紀、市瀬 栄一、村松 勇治
小林 新一、薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ① 予算 承認
 - ② プログラム
7月19日 クラブ・アッセンブリー
8月30日 物故者の慰霊法要「物故会員を偲ぶ会」開催について
 - ③ 田中 克己会員の休会届けについて
受理は不可能 承認
 - ④ 次年度繰越金 承認

第 2回 理事会

1. 日 時 平成 7 年 8 月 9 日 (水) 13:40~14:00 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、村松 勇治 小林 新一
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ① 出席義務規定免除願
出席委員長を通じて希望者に配布して提出してもらう。 承認
 - ② 交換留学生 山元 佑子君出発に際しての餞別について
前回 平成 3 年度の松田 智子君と同じにする。
 - ③ 8月30日「物故会員を偲ぶ会」法要の件
お布施は10万円。クラブから生花一对と果物のお供物。
 - ④ 環境募金報告

第 3回 理事会

1. 日 時 平成 7 年 9 月 6 日 (水) 13:35~13:50 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、斉藤 清紀、市瀬 栄一、
薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
名倉物故会員法要実行委員長 田中親睦委員長
3. 議題
 - ① 物故会員追悼法要後会食会計報告
会費 ¥10,000.- × 30 人 ¥300,000.-
御遺族からのお志 180,000.-
西安支払い ¥336,000.-
残金は事項の支払い後、社会奉仕の基金とする
 - ② 物故会員追悼法要に出席された遺族への礼状及びお礼の品物
 - ③ 長期欠席会員の取り扱いについて
井上理事より本人に意向を打診してもらい、その後、紹介者の鶴川ポストガバナーに報告し、退会扱いとする。
 - ④ ライラの候補者の推薦について

第 4回 理事会

1. 日 時 平成 7年10月 4日 (水) 13:45~14:05 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、村松 勇治
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ①会計中間報告(1995. 7. 1. ~ 9. 30.)
 - ②職業分類、年次報告作成の費用は、これまでの高野印刷での作成費用の何分のかを井上会員に支払う。
 - ③環境募金の報告
 - ④田中克己会員の退会届を受理する。

臨時理事会

1. 日 時 平成 7年10月18日 (水) 13:35~13:50 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、齊藤 清紀、小林 新一、薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
12月 3日 開催予定の第2590地区ローター・アクト年次大会への当クラブからの臨時協力金として20万円を要請された件について
会員一人当たり 5,000.-を寄付するようにお願いする。

第 5回 理事会

1. 日 時 平成 7年11月 1日 (水) 13:45~14:00 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、齊藤 清紀、村松 勇治、
小林 新一、
次期理事指名委員会 内野 晃、近藤 襄
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ①関口会員 賜暇願いの件 受理
 - ②石川 吉 パスト・ガバナー (川崎ロータリークラブ) ご逝去についてはお香典 1万円をお送りする 承認
 - ③12月 6日定時総会の案内を11月 8日に出す 承認
 - ④幸内未亡人から頂いたご寄付の金10万円は年内に齊藤社会奉仕委員長がどこの施設に寄附するか決める 承認

第 6回 理事会

(次年度 理事との合同理事会)

1. 日 時 平成 7年12月 6日 (水) 13:45~14:30於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、齊藤 清紀、市瀬 栄一、
村松 勇治 小林 新一、横井 好明、薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
次年度理事: 中林 靖、近藤 襄、小林 新一、遠藤 一典、長沼 博
藤津 均、森 宏、加藤 嘉夫、金子 朝夫
3. 議題
 - ①次年度会長選出
小林 新一君を会長に選出
 - ②次年度役員推薦 (以下敬称略)
副会長 中林 靖

副会長	遠藤	一典	
副会長	近藤	襄	
幹事	金子	朝夫	
S. A. A.	渡辺	隆市	
会計	須藤	保夫	
クラブ奉仕委員長	遠藤	一典	
社会奉仕委員長	長沼	博	
青少年奉仕委員長	堀井	基章	
職業奉仕委員長	藤津	均	
国際奉仕委員長	森	宏	
ロータリ財団委員長	加藤	嘉夫	承認

これら以外の役員推薦、承認は次回

第 7回 理事会

1. 日 時 平成 8年 1月10日 (水) 13:30~14:10 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、斉藤 清紀、薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ①夜間例会について
「あおがき」1月31日 会費¥10,000.- 会計がオーバーしたらクリスマス家族会の予算の残りを充てる。
 - ②充填・未充填職業分類表について
名倉職業分類委員長より説明
 - ③旭区北原氏の入会希望について
岡本会員増強委員長に対応をお願いする。
 - ④近藤会員の休会届
書面にて提出してもらい、受理する。
 - ⑤会計経過報告。
須藤会計より報告

臨時理事会

1. 日 時 平成 8年 1月17日 (水) 13:40~45 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、遠藤 一典、村松 勇治 小林 新一、薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
新会員候補 北原 弘文氏の入会審査
承認。全会員に資料を郵送する。

第 8回 理事会

1. 日 時 平成 8年 2月 7日 (水) 13:40~14:30 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、斉藤 清紀、村松 勇治
小林 新一、薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ①経理報告 平成 7年末日までの予算並びに実績
 - ②充填・未充填 職業分類表の検討

第9回 理事会

1. 日 時 平成 8年 3月 6日 (水) 13:45~14:05 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、市瀬 栄一、薮島 五郎
村松 勇治、小林 新一
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ① 4月10日 家族会
¥12,000.- ぐらいの予算で親睦委員長にお任せする。
 - ② 薮島さんにホワイトデーのお返し
¥40,000.- を商品券で。¥1,000.- を幹事が集める。
 - ③ 会計報告

臨時理事会

1. 日 時 平成 8年 3月13日 (水) 13:45~14:20 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、村松 勇治
薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ① 功労会員内規検討
4月にフォーラムで検討する。
 - ② 横浜創英女子高校(堀井 基章理事長)女子バレー部が 3月20日に国立競技場で開かれる全国大会に神奈川県代表として出場するのに際して出場祝金¥50,000.- を会員からカンパで集めて進呈する。

第10回 理事会

1. 日 時 平成 8年 4月 4日 (水) 13:35~14:15 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、齊藤 清紀、市瀬 栄一、
村松 勇治、小林 新一、薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ① 期末懇親会について
安い予算で便利な場所にする。
 - ② 入会希望の齊藤 晃氏の入会審査決定。
 - ③ 予算並びに実績検討
 - ④ バザー開催計画の件
5月の水曜日に区役所の前で開くよう計画する。
 - ⑤ G.S.E. 接待の件
4月15日。当クラブから森分区代理、中林会長、村松国際奉仕委員長、脇田幹事出席
が出席する。

第11回 理事会

1. 日 時 平成 8年 5月 1日 (水) 13:35~14:00 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、遠藤 一典、村松 勇治 小林 新一、薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ① 功労会員の制定について

会員数が50名以上になった時点で再検討することにして、それまで凍結する。

- ② 5月31日の新横浜・あざみロータリー・クラブの5周年記念合同祝賀会出席についてお祝いの件
3万円とする。
- ③ 6月2日の日吉ロータリー・クラブ認証状伝達式の出席について
クラブからのお祝金は不要とする。

臨時理事会

1. 日 時 平成 8年 5月29日 (水) 13:35~14:10 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、斉藤 清紀、市瀬 栄一、
小林 新一
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ①新会員入会手続の件
鶴岡 武氏 職業分類は非鉄金属精練 入会を承認
 - ②社会奉仕委員会より 5月15日のバザーの売上金について
¥152,240.-
昨年の売上金 ¥140,410.- を加えて ¥292,650.- この内
¥200,000.-を緑区福祉協議会へ寄付
¥ 92,650.- を来期に備え貯蓄する。
故 幸内さん遺族よりの¥100,000は中里学園に寄付する。
 - ③小杉会員の退会について
承認

第12回 理事会

1. 日 時 平成 8年 6月 5日 (水) 13:40~14:30於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、斉藤 清紀、村松 勇治、薮島 五郎
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫
3. 議題
 - ①青少年交換受入れについて
中林会長、森分区代理が5校の高校に受け入れをお願いしたがいずれも不能ということなので地区の青少年委員会に戻す。
 - ②新会員入会の件
岩崎 恒雄氏 (職業分類 呉服店)
川井 省三氏 (" 都市銀行)
東根 憲一氏 (" 地方銀行)
以上の3氏の入会について職業分類委員会に付託し報告を受け、次に会員選考委員会に付託し報告を受けたので、入会を決定した。
 - ③森 善助分区代理のこの1年間の分区代理としてのお仕事の労苦に対してクラブとして感謝の意味を込めて御礼の品物を差し上げることを決定した。
 - ④その他
黒沼会員には欠席届を提出してもらう。

臨時理事会

1. 日 時 平成 8年 6月12日 (水) 13:35~14:00 於 例会場
2. 出席者 理事: 中林 靖、井上 周輔、斉藤 清紀、市瀬 栄一、村松 勇治
幹事: 脇田 幸一
会計: 須藤 保夫

3. 議題

①交換学生受入の件

横浜商科大学付属高校で受け入れてもらえることになった。

②高島 忠男 N T T 中山副支店長の入会について

承認

臨時理事会

次期理事との合同理事会

1. 日 時 平成 8 年 6 月 26 日 (水) 13 : 45 ~ 14 : 00 於 例会場

2. 出席者 理事 : 中林 靖、井上 周輔、遠藤 一典、斉藤 清紀、市瀬 栄一、
小林 新一

幹事 : 協田 幸一

会計 : 須藤 保夫

次年度理事 : 小林 新一、藤津 均、長沼 博、加藤 喜夫、堀井 基章

〃 幹事 : 金子 朝夫

〃 会計 : 須藤 保夫

3. 議題

①新入会員

武藤 泰典氏 入会承認

②インターアクトクラブ今年度海外研修旅行について

3 名を 4 名に増員の案を次期理事会で検討する。

③会計

途中経過報告

総 会 議 事 録

定時総会

1. 日 時 平成 7年12月 6日 例会時開催

2. 出席者 31名

3. 議 題 次年度理事選挙

遠藤一典、藤津 均、堀井基章、加藤喜夫、小林新一
三沢君夫、森 宏、長沼 博、中林 靖

以上 9名として全会員一致で承認。

S . A . A 報 告

S A A 森 一 誠
副 S A A 加 藤 喜 夫
副 S A A 渡 辺 隆 市

S A A とは、ロータリークラブの中で一番、しんどい仕事と痛感致しました。しかし会員皆様のご協力を得まして、一年間楽しく過ごさせて戴きました事に心より感謝申し上げます。

私は 3 分間スピーチを一度もしなかった事が現在、残念でなりません。

1. 半年間は座席指定制度を実行してきましたが、後半従来どうりに戻し皆様和やかに出来ました。
2. 食事中 B G M をながし、誕生祝いの時はバースデイソングを歌い一言メッセージを戴きました事は、3 分間スピーチの変わりと思っています。
3. 粗食の提案は余り効果が無く、皆様より反発を招きました事は、反省しております。
4. 例会中の喫煙にたいする、ペナルティの募金は成功したと思います。

ニコニコ、ニガニガ等皆様のご協力を賜りありがとうございました。

ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会 報 告

委 員 長 井 上 周 輔
副委員長 森 宏

当年度クラブ奉仕委員会の活動主点について報告致します。

- ①出席率の向上について。出席委員会とともに努力と連絡を続けましたが前年度 93.81%が当年度 92.7 %と低下となりました。出席率 100%月間を 3 月に定め、メーキャップ後出席率 100%を達成しました。また後

期の後半より出席率も向上してまいりました。

- ②楽しい例会作りについて。S A A、親睦委員会の協力で親睦に始まって奉仕につながる会員各位の理解のもとに、堅苦しい雰囲気でない親睦を通じて友情を養う明るい例会が続けられました。
- ③クラブ繁栄の活力は会員増強が第一。会員増強委員会、会員選考委員会、職業分類委員会の三委員会の協議にて職業分類表の見直し、職業分類調査を作成等、増強活動を続け当年度6名の新入会員を迎えました。また次年度を迎え2名の新入会員も待機していただいております。
- ④10の委員会につきましては各委員長報告がございますが、各委員長及び委員の方々の密接な連絡のもとに相互協力しクラブの繁栄と活力を維持する円滑な運営が進められました。

出席委員会報告

委員長 長 沼 博

月別出席率

7月	92.5%	11月	90.0%	1月	91.2%	5月	90.0%
8月	95.0%	12月	91.7%	2月	94.8%	6月	91.7%
9月	94.0%			3月	95.8%		
10月	90.0%	上半期	92.2%	4月	95.0%	下半期	93.0%

1年間平均出席率は92.64%です。表のと通りの出席状況でした。

3月は出席率100%月間ということで、皆様に呼びかけた結果95.8%という最も高い成果を得られました。出席はロータリアンの大切な義務です。これからも会員各位の自覚を願います。

職業分類委員会報告

委員長 名 倉 健 二
副委員長 近 藤 襄
委 員 藪 島 五 郎

創立26年あまりになる当クラブの職業分類表は、いまもって細部の見直しがされていない。一方緑区の地図は大きく塗り替えられて、区内の職業も大幅に変わったので、主に電話帳を頼りに8月から職業調査をし、会員からアンケートを取って参考にして、漸く12月末に新たな分類表が完成した。職業の偏重を重視したため、必ずしも会員候補に相応しい職業を網羅したものではないが、次年度以降の委員長に逐次見直ししていただき、真に緑区の職業の横断面を形成する会員が得られる、理想的な分類表にしていきたい。

親睦活動委員会報告

委員長 田 中 亮 二
副委員長 辻 一 昭

1. 夜間例会

平成7年 8月30日 西安

会員 31名

平成8年 1月31日 あおがき

会員 30名

2. クリスマス家族会

平成7年12月13日 新横浜プリンスホテル

会員 38名 令夫人 10名

家族 8名 他 名

3. 家族会

平成8年 4月10日 新横浜国際ホテル

会員 20名

家族 名

4. 期末懇親会

平成8年 6月19日 熱海 起雲閣

会員 22名

5. ゴルフコンペ

①平成7年 9月28日 300ゴルフクラブ

②平成7年11月30日 レインボーカントリークラブ

③平成8年 3月14日 グランフィールズゴルフクラブ

④平成8年 6月27日 富士国際ゴルフクラブ

会員各位の協力により無事に終了致しました。

雑誌委員会報告

委員長 小 杉 隆

副委員長 辻 一 昭

1. クラブ会員の誌上参加の勧誘

2. 「ロータリーの友」の記事を各種会合の話題に提供

3. 地域公共団体への「ロータリーの友」購読のお願い

会報委員会報告

委員長 森 宏
副委員長 斉藤 宏一
委員 金子 朝夫

会報の目的は、安価で会の出来事を網羅して、内容のある記事を全会員にお知らせすることです。

1. 平成7年7月5日の第一号から、平成8年6月26日まで、遅滞なく発刊することが出来ました。
2. 例会の記録を主眼として会長報告、幹事報告、委員長報告を漏れなく記載しました。
3. 計画時に検討した通り、卓話の原稿をお願いし、写真はなるべくはぶくことに努力した。
4. 家族会、夜間例会、期末懇親会等にはカメラを持参し記念写真を撮るよう心掛けた。

ロータリー活動の目標には、ほど遠いが全委員のご協力とSAAと事務局の瀬島さんのご協力を得て、立派な会報をお届け出来たと満足しております。

会員選考委員会報告

委員長 山下 栄蔵
副委員長 名倉 健二
委員 横井 好明

長期不況の厳しい経済状況のもと、会員増強委員会は大変御苦労多かったこととあります。

この増強の足を引っ張らない様、新入会員の選考に際しては、当クラブ

選考基準を 100%適用することは難しく、当期の様々な環境を考慮しながら、選考のうえ入会願いました。

会 員 増 強 委 員 会 報 告

委 員 長 岡 本 健
副委員長 鵜 川 昇
委 員 小 林 新 一

昨年行政の分区による環境の変化もありましたが、何と云っても長期にわたる不況の影響が大きかったと思います。

今期の退会者は逝去 1 名、一身上の都合 3 名、転勤 2 名の計 6 名でありましたが、期中入会者 7 名と入会決定者 2 名を含めると実質 3 名増であった事は会員諸兄の友情のおかげでありました。

御協力に感謝申し上げて報告とします。

プログラム委員会報告

委員長 藤 津 均
副委員長 長 沼 博

1995～1996年度（平成7～8年度）

月 週	平成7年 7月	クラブ・アッセンブリー 8月	9月	クラブ・アッセンブリー 10月	11月	12月
第一週	5日 中林新会長 脇田新幹事 就任挨拶	2日 ガバナ-公式訪問 (AM11:30～ PM3:50)	6日 社会奉仕につ いて 斎藤(清)委員長	4日 米山月間につ いて 佐藤靖雄地区 増進委員長	1日 ロータリー財団につ いて 小華和 尚地区 R財団増進委員長	6日 年次総会 職業報告 興山会員 山下会員
第二週	定例理事会 12日 職業報告 渡辺会員 名倉会員	9日 職業報告 小林(照)会員 代々木会員 定例理事会	定例理事会 13日 卓話 吉里弘明区長	定例理事会 11日 職場見学 雪印乳業	定例理事会 8日 卓話 国際奉仕 佐々木シャロン	定例理事会 13日 クリスマス家族会 (新横浜フーリスホテル)
第三週	19日 新年度計画 四大奉仕委員長	16日 夏休み	20日 卓話 健康管理につ いて 大地会員	18日 卓話 森 善助会員	15日 卓話 捕鯨について 谷藤 繁	20日 インター・アクト、ローター・アクト 大会報告 高嶋委員長 斉藤(宏)委員長
第四週	26日 卓話 「教育行政」 東鴨居中学校長 鈴木康正	23日 会員増強につ いて 岡本委員長	27日 卓話 「脳の不思議と 感性」 日高敏夫	25日 職業報告 大地会員 三澤会員	22日 卓話 NHK記者 篠宮幸男	27日 年末談話会
第五週		30日 夜間例会 (西安) 物故会員追悼 慰霊祭			29日 卓話 戒名について 斎藤(清)会員	
年間行事		会員増強月間	青少年活動月間 ゴルフ同好会	職業奉仕月間 米山月間	ロータリー財団月間 インター・アクト年次大会 ローター・アクト年次大会	

横浜緑RC年間プログラム表

月 週	平成8年 1月	クラブ・アッセンブリー 2月	3月	4月	クラブ・アッセンブリー 5月	6月
第一週	3日 正月休み	7日 卓話 就学生について 中西郁夫	6日 卓話 青葉区長 広瀬恵通氏 「青葉区の防災 対策」	3日 卓話 「国際交流につ いて」 横浜田園RC 小島康宏	1日 職業報告 北原会員 岡本会員	5日 一年を省みて 職業奉仕・国際 奉仕・社会奉仕 各委員長
第二週	10日 中林会長 脇田幹事 新年の挨拶 定例理事会	14日 世界理解月間 について モイヤー・メアリー・ル	13日 卓話 都筑区長 小池 博氏 「開発がもたらす 効果と地域発展 の課題」	10日 家族会 新横浜国際 ホテル	8日 卓話 老人性白内障 藤津会員	12日 一年を省みて クラブ奉仕・青少年 奉仕 各委員長
第三週	17日 インターネットについて 渡辺会員	21日 クラブ創立記念日	20日 春分の日	17日 クラブ運営フォーラム	15日 卓話 「ヤマガタ奮闘記」 横浜港北RC 計屋 圭宏氏	19日 期末懇親会 熱海 起雲閣
第四週	24日 ロータリー理解推進 月間について 代々木委員長	28日 卓話 ジュメイについて 崎陽軒 野並氏	27日 卓話 「鴨居駅改良に ついて」 鈴木仲裁氏	24日 出席について 長沼委員長	22日 地区協議会報告	26日 会期終了挨拶 中林会長 脇田幹事
第五週	31日 夜間例会 (青柿)				29日 卓話 「健康食品につ いて」 松本健助氏	
年間行事	ロータリー理解推進 月間	世界理解月間 ロータリー創立記念日 17日IM クラブ創立記念日	ロータリー外週間 ゴルフ同好会	雑誌月間 地区大会 (13・14日)	地区協議会 (19日)	国際大会 ゴルフ同好会

ロータリー情報委員会報告

委員長 代々木和男

副委員長 横井好明

委員 森 善助

今年度は特に新しく入会される会員が抵抗なく、すばらしいロータリーの奉仕の理想を認識され、好意と友情を深め、ロータリーライフを愉しむ会員となられる様、共に勉強しようと初期の計画を立てましたが、結果は余り活動出来ず仕舞いでした。

反省

1) 会員候補者の入会前ロータリー情報伝達

(日、時的余裕が全くなく関係委員会、推薦者との協力が必要)

2) 家庭会合、円卓会議によるフリートーキング

(新会員の積極的な参加啓蒙が必要)

3) 会報によるロータリー情報提供

(会報委員会の協力により——感謝)

広報委員会報告

委員長 土志田 猛

ロータリーの広報活動を地域社会の人々に理解、認識して頂く手段や方法のうち、「金による奉仕より行動による奉仕」を重視して、会員個々の日常生活において接触する人々への不断の実践活動をアピールすることに務めた。

社会奉仕委員会報告

委員長 斉藤清紀

副委員長 横井好明

今年度の活動計画書において3点の目標を立てました。その①「福祉施設への訪問、援助」は、予算的に対応が取れず中止を致しました。②「チャリティーバザーの実施」は、5月8日に緑区役所前において実施し、前年度の売上金と合せて、6月5日に緑区社会福祉協議会への20万円と、県立中里学園へ10万円を寄付することができました。③「新行政区の福祉施設を調査し、今後の支援協力を検討する。」ということでしたが、これはまとめることができませんでした。次年度以後も検討していただければと思います。

なお「チャリティーバザーの実施」のおり、当日お手伝い下さいました会員の皆様と奥様方に、この場をかりて御礼申し上げます。

青少年奉仕委員会報告

委員長 遠藤 一 典

副委員長 堀 井 基 章

現代社会の課題でもある青少年の健全育成については、各方面から注目され、その育成にいろいろの立場から指導養成の手がさしのべられているが、これといった決め手もなく、今日の社会問題となっていることは、衆知のとおりです。

当ロータリークラブとしても青少年奉仕活動を重視して積極的に推進すべく、青少年委員会、インターアクト委員会、ローターアクト委員会の各委員会で取り組んできましたので、それぞれの委員会から活動内容の報告がされます。

青少年奉仕となると、その原点はなんと言っても「青少年の心」に左右されることが大きいわけで、一人ひとりはその心がけができていても、集団の場になると、なかなか発揮出来ないものです。その意味では、青少年の中にリーダーシップを発揮できる指導者の育成がどうしても必要になってきます。そのためにそれぞれの委員会で、活動を通して推進してきたところです。

青少年委員会報告

委員長 堀井基章

副委員長 山下栄蔵

11月9日～11日にかけて、第19回青少年指導者養成セミナーが、川崎中央ロータリークラブがホストクラブとなり、川崎市青少年の家（川崎市宮前区105-1）に於いて開催された。

当クラブからは、森 宏会員のご紹介により、永田靖彦さんが講演を初め多数のプログラムが組まれたセミナーに、参加して戴きました。参加ロータリアンと多くの青少年と共に3日間寝食を共にした訳で、永田さんが何かを得て戴けたのであれば幸いです。

青少年指導者養成セミナー（RYLA）に参加される青少年の方々を当クラブから推薦するに当たり、参加希望が本年も少なく、無理をお願いして森 宏会員に推薦して戴いた経緯があります。森 宏会員に感謝致しますと共に、今後につきましては、RYLAについて会員が理解を深め、事前に推薦できる人材を捜しておく必要があると思われます。

インターアクト委員会報告

委員長 高嶋経保

副委員長 岩田輝正

青少年育成の問題は重要かつ深刻な問題のひとつである。青少年と接触することにより、とりまく環境について考え、行動し、健全な育成につとめた。

1. 当クラブでは桐蔭学園高等学校生徒中心に、次の年度計画を揚げ、その実行に努めた。

（1）社会奉仕活動として （イ）あしなが学生募金 （ロ）あしなが
Pウオーク10 （ハ）老人ホーム「緑の郷」慰問 （ニ）地域

清掃活動 他

(2) 国際理解活動として (イ) 海外研修旅行 (特に基本的会話、文化、歴史の研究) (ロ) 北京師範大学への日本語の書籍を送る活動

(3) 親睦活動として (イ) AC役員研修会 (ロ) インターアクト年次大会 他

以上の計画に基づき海外研修旅行には4名参加し、これに協力した。

2. 定例会に多くのロータリアンの出席を奨励した。

3. 年次大会、地区協議会等にロータリアンの出席をお願いし、青少年の健全な育成に協力した。

ローターアクト委員会報告

委員長 斉藤 宏一

副委員長 斉藤 清紀

1) 本年度の大きな事業はなんといっても桐蔭横浜大学で行われた第26回地区年次大会でした。

準備のためその会期の前半をついやしました。

開催日は平成7年12月3日、参加ローターアクト120名、全ロータリアン30名で、他地域からの参加者も多くなかなか盛会でした。

講演も面白く参加者には十分楽しめたものと思われます。

地区ローターアクト委員の藪島さんの尽力により特別予算20万円を組んでいただき、合計40万円の補助が出来、大いに面目をほどこしました。

2) ローターアクトの活動としては、献血運動その他数多くのボランティア活動が行われました。

なお、恒例の肢体不自由児父母の会の夏期研修旅行には連絡の不手際分区による混乱から、ローターアクトの参加が見送られたことは残念でした。

3) ロータリーに関しては桐蔭横浜大学ローターアクトクラブの誕生の経

緯を例会にて遠藤さんの文章から発表させていただきました。桐蔭横浜大学のローターアクトに興味のある方はぜひ平成8年6月の会報を読み返していただきたいと思います。

職業奉仕委員会報告

委員長 市 瀬 栄 一
副委員長 矢 島 誠 治

会員相互が職業を通じて、お互いを知り合い、なおかつ仕事の交流が持てればとの目的で、下記のことを行いました。

1. 卓話で会員の職業を紹介して、職業を通じて相互理解し合うことに努めました。
2. 職場見学として、中山にある雪印乳業(株)横浜チーズ工場を見学致しました。

反省として

1. より多くの会員の職業を紹介するために職業紹介の会報を作るべきでした。
2. 職場見学はお互いを知り合う意味からも会員の職場を見学した方が良かったと思いました。

国際奉仕委員会報告

委員長 村 松 勇 治
副委員長 三 澤 君 夫

1. R I 会長、本年度の目標の 1 つポリオプラスにクラブ会員の賛同により寄付に協力した。(H7.9)
2. 親睦グループ及び職業グループの日本国内における連絡リストを配布した。(ゴルフ、アマチュア無線、航空、ヨット等)(H7.9)
3. 倉橋神父ボリビア青少年救護施設建設の資金支援に来日され、会員の賛同を受け寄付に協力した。(H8.2)
4. 海外(アメリカ)の日本研修の中より、一日 T B S 緑山スタジオ及び日本電気(佐江戸)工場見学に参加協力した(H8.4.15)
5. 海外クラブ等の交流計画他実行に移らず、少し活動不足を反省いたします。

世界社会奉仕委員会報告

委員長 内 野 晃
副委員長 土志田 猛
委 員 森 善 助

前回ハンセン病撲滅運動に参加して、W C S の難しさを体験しましたので、現地に知人などいないと直接困っている人に渡らないことがわかりましたので、そのような人を探して、連絡しておりましたが間に合わず、初期の目的は達しませんでした。

やはりどなたかが言っていましたが、単年度では無理かと思われます。

ロータリー財団委員会報告

委員長 金子 朝 夫

1. 一般寄付	4 1 名中	3 5 名	85.4 %
寄 付 額	7,540 ドル	1 人当り	183.9 ドル

2. 新ベネファクター 2名
 中 林 靖 会員 岡 本 健 会員
3. 新マルチブル 3名
 森 善 助 会員 矢 島 誠 治 会員
 代々木和男 会員
4. 新ポールハリスフェロー 1名
 田 中 亮 二 会員
5. 今年度準フェローになられた方 7名
 内 野 晃 会員(3回目) 小 林 新 一 会員(2回目)
 小 林 照 二 会員(初) 村 松 勇 二 会員(初)
 渡 辺 隆 市 会員(初) 大 地 哲 郎 会員(初)
 興 山 正 三 郎 会員(初)
6. 現会員で ポールハリスフェロー 24名
 準フェロー 17名
 ベネファクター 6名

- ポールハリスフェロー 24名
- | | | |
|-------------|-------------------|---------------------|
| 1. 土志田 猛 | 2. 遠 藤 一 典 | 3. 堀 井 基 章 |
| 4. 井 上 周 輔 | 5. 金 子 朝 夫 | 6. 近 藤 襄 (マルチブル) |
| 7. 小 林 新 一 | 8. 三 澤 君 夫 | 9. 森 善 助 (マルチブル) |
| 10. 長 沼 博 | 11. 名 倉 健 二 | 12. 中 林 靖 |
| 13. 岡 本 健 | 14. 斉 藤 宏 一 | 15. 高 嶋 経 保 |
| 16. 田 中 亮 二 | 17. 内 野 晃 (マルチブル) | 18. 鶴 川 昇 (マルチブル) |
| 19. 脇 田 幸 一 | 20. 藪 島 五 郎 | 21. 矢 島 誠 二 (マルチブル) |
| 22. 山 下 栄 蔵 | 23. 横 井 好 明 | 24. 代々木和 男 (マルチブル) |

- 元会員並会員外 49名
- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 土志田昭 吉 | 2. 黒 沢 保 | 3. 武 藤 勝 典 |
| 4. 戸 田 修 | 5. 岩 本 正 二 | 6. 高 橋 正 文 |
| 7. 武 藤 松 一 | 8. 武 藤 義 一 | 9. 武 藤 泰 典 |
| 10. 岩 岡 正 | 11. 石 川 治 道 | 12. 寺 崎 誠 二 |
| 13. 長 瀬 正 作 | 14. 山 口 吉 蔵 | 15. 中 山 恒三郎 |
| 16. 鈴 木 憲 一 | 17. 森 玉 枝 | 18. 武 藤 純 子 |

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 19. 岩崎 董 正 | 20. 浜田 勝 弥 | 21. 田 辺 政 義 |
| 22. 富 永 力 | 23. 中 山 礼 子 | 24. 田 辺しげ子 |
| 25. 戸 田 裕 也 | 26. 古 谷英太郎 | 27. 中 村 彰 宏 |
| 28. 和 田 功 | 29. 城 田 昭 次 | 30. 赤 柄 忠 昭 |
| 31. 加 藤 勇 夫 | 32. 小 林はま子 | 33. 鶴 川 楊 子 |
| 34. 三 橋 英 一 | 35. 幸 内 伸 雄 | 36. 田 沼 文 衛 |
| 37. 遠 藤 真 作 | 38. 上 林 正 勝 | 39. 二 宮 一 浩 |
| 40. 渡 辺 清 | 41. 松 尾 一 伸 | 42. 伊 藤 通 宏 |
| 43. 日 高 信 良 | 44. 森 実 | 45. 島 田 幸 夫 |
| 46. 渡 辺 宏 未 | 47. 小 林 安 雄 | 48. 松 田 税 |
| 49. 田 中 克 己 | | |

準フェロー

17名

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 藤 津 均 | 2. 市 瀬 栄 一 | 3. 岩 田 照 正 |
| 4. 加 藤 喜 夫 | 5. 小 林 照 二 | 6. 小 林 隆 |
| 7. 黒 沼 正 雄 | 8. 森 宏 | 9. 森 一 誠 |
| 10. 村 松 勇 二 | 11. 斉 藤 清 紀 | 12. 関 口 将 実 |
| 13. 須 藤 保 夫 | 14. 辻 一 昭 | 15. 渡 辺 隆 市 |
| 16. 大 地 哲 郎 | 17. 興 山正三郎 | |

会員外

5名

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. 遠 藤登貴子 | 2. 中 林 順 子 | 3. 岡 本トモエ |
| 4. 内 野 陽 子 | 5. 山 下百合子 | |

ベネファクター

6名

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1. 三 澤 君 夫 | 2. 名 倉 健 二 | 3. 森 善 助 |
| 4. 内 野 晃 | 5. 中 林 靖 | 6. 岡 本 健 |

創立～1996年6月末迄 R財団への寄付

累 計 138,183.8ドル

内本年度分 7,540.0ドル

米山奨学委員会報告

委員長 近藤 襄
副委員長 名倉 健二

当クラブは毎年米山奨学金制度に貢献し、好成績を示してきましたが、今年度もそれ以上のご寄付を目標に皆さんのご理解を得るべく努力いたしました。次の活動を実行致しました。

①平成 7年10月 4日 地区の米山委員長 佐藤 靖雄氏（横浜南陵 R. C. ）にお出でいただき奨学金制度の現況をお話いただきました。

②当クラブの今年度のご寄付は次のとおりです。

普通寄付金 ¥205,000.-

特別寄付金 ¥1,120,000.-

計 ¥1,325,000.-

予想以上のご寄付をいただき感謝致します。

③創立以来の累計は次のとおりです。

普通寄付金 ¥3,335,500.-

特別寄付金 ¥17,456,000.-

計 ¥20,791,500.-

第 17 回米山功労クラブ表彰（'96 年 1月）

④当クラブからの次期奨学生 金 学位君を地区に推薦しました。

⑤米山功労者

1. 土志田 猛	6. 鶴川 昇	11. 中林 靖
2. 三沢 君夫	7. 代々木 和男	12. 矢島 誠治
3. 森 善助（4回目）	8. 金子 朝夫	
4. 高嶋 経保	9. 近藤 襄	
5. 内野 晃	10. 横井 好明	（敬称略）

会員外

1. 秋田 茂殿	6. 和田 功殿	11. 飯田 重男殿
2. 岩岡 正殿	7. 富永 力殿	12. 小林 安雄殿
3. 武藤 松一殿	8. 飯塚 金次郎殿	13. 松田 税殿
4. 長瀬 正作殿	9. 城田 昭次殿	
5. 田辺 政雄殿	10. 幸内 伸雄殿	

米山準功労者

1. 小林 新一 ㊦	11. 高嶋 経保（2回目）	21. 堀井 基章
2. 三沢 君夫（2回目）	12. 田中 亮二 ㊦	22. 村松 勇治
3. 名倉 健二 ㊦	13. 内野 晃（2回目）	23. 森 宏
4. 岡本 健（2回目）	14. 遠藤 一典	24. 岡本 健 ㊦
5. 斉藤 宏一 ㊦	15. 市瀬 栄一	25. 代々木 和男（2回目）
6. 藪島 五郎 ㊦	16. 脇田 幸一 ㊦	
7. 山下 栄蔵 ㊦	17. 藤津 均	
8. 横井 好明（2回目）	18. 井上 周輔 ㊦	
9. 長沼 博	19. 加藤 喜夫	
10. 関口 将実	20. 斉藤 清紀	（敬称略）

㊦はファンドフェロー

会員外

1. 小林 ハマ子殿	6. 小杉 隆殿	11. 夏目 一夫殿
2. 内野 陽子殿	7. 島田 幸夫殿	12. 会田 瞭三殿
3. 遠藤 真作殿	8. 田中 克己殿	13. 堀 賀雄殿
4. 日高 信良殿	9. 渡辺 宏未殿	14. 伊藤 通宏殿
5. 田沼 文衛殿	10. 森 實殿	

1995～1996年度 決算書

(平成7年7月～平成8年6月)

会 計 須 藤 保 夫

1、一般会計

(収入の部)

科 目			決 算 額	備 考
年 入 雑 繰	会 費		9 715 500	
	会 金		500 000	
	収 入		157 255	
	越 金		133 871	
収 入 合 計			10 506 626	

(支出の部)

科 目			決 算 額	備 考
本 部 関 係	R C 基 金		115 040	
	地 区 分 担 金		1 127 500	
	地区大会分担金		819 000	
	I M		253 500	
	地 区 協 議 会		19 000	
	米 山 奨 学 金		265 000	
合 計			2 599 040	

総 務 関 係	例 記 通 消 印 事 務 備 交 雑 慶 予	会 念 信 耗 刷 委 託 品 際 文 帛 備	費 品 費 品 費 品 費 費 費 費 費 費	325 192	
				389 261	
				149 117	
				174 083	
				932 327	
				2 120 000	
				21 785	
				235 790	
				231 666	
				75 450	
合 計				243 720	
合 計				4 898 391	

(支出の部)

科 目	決 算 額	備 考
職 業 奉 仕	30 000	
社 会 奉 仕	47 760	
青 少 年	67 000	
イ ン ター ア ク ト	360 100	
ロ ー ター ア ク ト	228 440	
国 際 奉 仕	17 200	
世 界 社 会 奉 仕	—	
ロ ー タ リー 財 団	—	
奨 学 生 受 入 負 担 金	185 800	
合 計	986 300	

平成 7 年度

決算集計表

区 分	収 入	支 出
一 般 会 計	年 会 費 9 715 500	本 部 関 係 2 599 040
	そ の 他 収 入 657 255	総 務 関 係 4 898 391
	前 期 繰 越 133 871	委 員 会 関 係 2 444 418
		次 期 繰 越 564 777
	計 10 506 626	計 10 506 626
特 別 会 計	年 会 費 1 714 500	例 会 食 事 代 1 453 766
	ビ ジ タ ー 登 録 料 49 500	次 期 繰 越 310 234
	計 1 764 000	計 1 764 000
	ス マ イ ル 1 040 580	奉 仕 関 係 936 300
	前 期 繰 越 1 376 088	次 期 繰 越 1 480 668
	計 2 416 668	計 2 416 668
30周年記念分	入 金 合 計 525 000	次 期 繰 越 749 368
	前 期 繰 越 224 030	
	計 749 060	計 749 368
総 合 計	収 入 合 計 15 436 324	支 出 合 計 12 331 915
		次 期 繰 越 3 104 409
	計 15 436 324	計 15 436 324

科 目			決 算 額	備 考
委 員 会 関 係	出	業 分	—	
	職	親	—	
	雑	会	400 170	
	会	会	—	
	会	員 選	1 555 918	
	会	員 増	—	
	ブ	ロ グ	240	
	R	情	251 413	
	S	A	—	
	広	報 A 報	149 427	
合 計			87 250	
合 計			2 444 418	
一 般 会 計 合 計			9 941 849	

2、特別会計（食事の部）

（収入の部）

科 目	決 算 額	備 考
年 会 費	1 714 500	
ビ ジ タ ー 登 録 料	49 500	
合 計	1 764 000	

（支出の部）

科 目	決 算 額	備 考
例 会 食 事 代	1 453 766	
合 計	1 453 766	

3、特別会計（奉仕の部）

（収入の部）

科 目	決 算 額	備 考
ス マ イ ル	1 040 580	
前 マ 期 繰 越	1 376 088	
合 計	2 416 668	

横浜緑ロータリークラブ組織表

1995～1996年度（平成7年～平成8年度）

1. 理 事 中林 靖 横井好明 薮島五郎 小林新一 遠藤一典
井上周輔 市瀬栄一 斎藤清紀 村松勇治

2. 役 員 会 長 中林 靖 副 会 長（前） 横井好明
副 会 長（現） 小林新一
副 会 長 薮島五郎
幹 事 脇田幸一 副 幹 事 高嶋経保
S A A 森 一誠 副 S A A 加藤喜夫
副 S A A 渡辺隆市
会 計 須藤保夫 副 会 計 岩田輝正

3. 委 員 会（○印：委員長 ○印：副委員長）

- （A）クラブ奉仕委員会（担当理事）○井上周輔 ○森 宏
- | | | | |
|------------------------|--------|-------|-----------|
| 1. 出 席 委 員 会 | ○長沼 博 | ○松田 税 | 辻 一昭 |
| 2. 職 業 分 類 委 員 会 | ○名倉健二 | ○近藤 襄 | 薮島五郎 |
| 3. 親 睦 活 動 委 員 会 | ○田中亮二 | ○辻 一昭 | 森 一誠 岩田輝正 |
| | 小林新一 | 土志田猛 | 関口将実 黒沼正雄 |
| | 飯田重雄 | | |
| 4. 雑 誌 委 員 会 | ○小杉 隆 | ○辻 一昭 | 松田 税 |
| 5. 会 報 委 員 会 | ○森 宏 | ○斎藤宏一 | 金子朝夫 |
| 6. 会 員 選 考 委 員 会 | ○山下栄蔵 | ○名倉健二 | 横井好明 |
| 7. 会 員 増 強 委 員 会 | ○岡本 健 | ○鶴川 昇 | 小林安雄 小林新一 |
| 8. プ ロ グ ラ ム 委 員 会 | ○藤津 均 | ○長沼 博 | 小杉 隆 |
| 9. ロ ー タ リ ー 情 報 委 員 会 | ○代々木和男 | ○横井好明 | 森 善助 |
| 10. 広 報 委 員 会 | ○土志田猛 | ○金子朝夫 | 堀井基章 |
- （B）社会奉仕委員会（担当理事）○斎藤清紀 ○横井好明 森 宏
- （C）青少年奉仕委員会（担当理事）○遠藤一典 ○堀井基章
- | | | |
|----------------|-------|-------|
| 1. 青 少 年 委 員 会 | ○堀井基章 | ○山下栄蔵 |
| 2. インターアクト委員会 | ○高嶋経保 | ○岩田輝正 |
| 3. ローターアクト委員会 | ○斎藤宏一 | ○斎藤清紀 |
- （D）職業奉仕委員会（担当理事）○市瀬栄一 ○矢島誠治
- （E）国際奉仕委員会（担当理事）○村松勇治 ○三澤君夫
- | | | | |
|------------------|-------|-------|------|
| 1. 世界社会奉仕委員会 | ○内野 晃 | ○土志田猛 | 森 善助 |
| 2. ローター財団委員会 | ○金子朝夫 | | |
| 3. 米 山 奨 学 委 員 会 | ○近藤 襄 | ○名倉健二 | |

備 品 目 録

品 名	数量	品 名	数量
ロータリーの鐘とハンマー	1	卓上名札	23
国 旗	1	テーブル・クロス	21
クラブ旗	2	コーヒー・セット	40
認 証 状	1	マホー・ビン	10
スマイル・ボックス	1	R財団寄附率証明書	1
グッド・ウィル・ボックス	1	茶 棚	1
レクチャー・アンプ	1	シュガー・ポット	6
テープ・レコーダー	1	ナプキン立て	6
レコード・プレイヤー	1	調味料入れセット	6
レコード (ロータリー・ソング)		クラブ小旗 (さお共)	10
ワイヤレス・マイク	3	クラブ印 (角)	1
会員個人別ボックス	2	クラブ会計印	1
書 庫	2	書類棚 (W 90 × H 180)	2
バナー掛 (各クラブのバナー共)	2	冷蔵庫ナショナル NRB8M3	1
バナー立て	13	スマイル・レポート入れ	12
タ ス キ	11	スイス・カウベル	1
パ ネ ル	19	漆谷 RC から点鐘台 (大邱松林 RC)	1
カ メ ラ	1	〃 記念楯	1
黒 板	1	R I C O P Y F T 4060	1
アクリル名札板	1	電気ポット	1
F A X M U R A T A F-24	1	2穴スクリーパンチ	1
C D プレイヤー	1	事務用回転椅子	1
応接セット 5点	1	携帯用ロータリーの鐘とハンマー	1

正会員 (ACTIVE)

充 填 ・ 未 充 填 職 業 分 類 表

平成 8 年 6 月 30 日現在

関 連	職 業 分 類		会 員 名	勤 務 先	役 職 名
	分 類	類			
医 術	内 科	Physician			
	循 環 器 科	Circulatory			
	外 科	Surgeon			
	小 児 科	Pediatricist			
	産 婦 人 科	Obstetrician and Gynecologist			
	歯 科	Dentist			
	口 腔 外 科	Oral Cavity Surgeon	田 中 亮 二	田中歯科医院	院 長
	整 形 外 科	Orthopedic Surgeon			
	耳 鼻 咽 喉 科	Ear Nose and Throat Doctor			
	眼 科	Ophthalmologist	藤 津 均	フジ眼科歯科クリニック	院 長
	歯 科 矯 正	Dent Orthodontic	加 藤 喜 夫	愛誠歯科医院	院 長
	麻 酔 科	Anesthetist			
病 院 及 び 施 設	病 院	Hospital	大 地 哲 郎	横浜新緑病院	副 理 事 長
	専 門 病 院	Specialty Hospital	脇 田 幸 一	脇田産婦人科医院	院 長
	薬 局	Pharmacy			

職 業 分 類		会 員 名	勤 務 先	役 職 名
関 連	分 類			
保 險	保 險 代 理 業	北 原 弘 文	ソニー生命保険(株)	ファイナンシャルプランナー
衛 生	クリーニング店			
衣 料	洋 品 店			
	洋 服 店			
食 品 及 び 嗜 好 品	レ ス ト ラ ン			
	菓 子 店			
	酒 店			
日 用 品	ス ー パ ー			
	文 房 具			
	幼 稚 園			
教 育	高 等 学 校			
	短 期 大 学	堀 井 基 章	堀井学園	理 事 長
	私 塾			
	弁 護 士			
ビジネスサービス	税 理 士	長 沼 博	長沼博税理事務所	所 長

職 業 分 類		会 員 名	勤 務 先	役 職 名
関 連	分 類			
ビジネスサービス	司 法 書 士			
	経 営 相 談	須 藤 保 夫	旬須藤企画	代 表 取 締 役
	測 量 士			
宗 教	仏 教	斎 藤 清 紀	福聚院	副 住 職
	神 道			
運輸及び倉庫業	運 送 業			
	倉 庫 業			
機械及び装置				
	建 設 機 械			
	機 械 工 具	関 口 将 実	関関口金物	専 務 取 締 役
鉄 及 び 金 属	板 金 工 作			
	金 型 製 造			
自 動 車	自 動 車 販 売			
	自 動 車 整 備	小 林 照 二	㈱ブラザーモータース	代 表 取 締 役
	ガソリンスタンド			

職 業 分 類		会 員 名	勤 務 先	役 職 名
関 連	分 類			
電 気 及 び 電 信	電 気 設 備	村 松 勇 治	㈱ジェス	代 表 取 締 役
	電 話 事 業	高 橋 忠 男	N T T 中 山 支 店	副 支 店 長
	情 報 通 信			
	書 籍 販 売			
印 刷 及 び 広 告	広 告 業			
	印 刷			
	新 聞 配 布			
	看 板 広 告	高 嶋 経 保	横 浜 標 識 ㈱	代 表 取 締 役
美 容 及 び 整 形	理 容			
	美 容 院			
	ホ テ ル			
ホ テ ル 及 び 観 光	旅 行 幹 旋 業			
	建 設 請 負 業			
	木 造 建 築			
	ビ ル 建 築	金 子 朝 夫	工 藤 建 設 ㈱	常 務 取 締 役
建 設 業	土 木 工 事			

職 業 分 類		会 員 名	勤 務	先	役 職 名
関 連	分 類				
建 設 業	舗 装 工 事				
	建築リフォーム	市 瀬 栄 一	㈱不二建		代表取締役
	電 気 工 事				
	水道工事				
	鉄道建設	森 宏	森建設㈱		代表取締役
	設備工事				
	型 枠 工 事	興 山 正 三 郎	㈱興山建設		代表取締役
	塗 装 工 事				
	建築設計	井 上 周 輔	誠和技建工業㈱		代表取締役
	建築材料	黒 沼 正 雄	黒沼木材㈱		代表取締役
建築材料及び 室内装飾	生 コ ン 配 布				
	家具室内装飾	森 一 誠	㈱宮地		代表取締役
	ガス・プロパン				
不 動 産	不動産業				
	ビル賃貸				
	不動産貸付	斉 藤 晃	㈱八廣		代表取締役
	土地賃貸	斎 藤 宏 一	斎藤興業開発㈱		代表取締役

職 業 分 類		会 員 名	勤 務 先	役 職 名
関 連	分 類			
農 林 及 び 園 芸	造 園 工 事			
	農 業			
	木 材 販 売	小 林 新 一	小林建設林産㈱	代 表 取 締 役
	飼 料			
畜 産	獣 医			
金 融	都 市 銀 行	川 井 省 三	さくら銀行 青葉台支店	支 店 長
	地 方 銀 行	東 根 憲 一	横浜銀行 中山支店	支 店 長
	外 国 為 替 銀 行			
	信 用 金 庫			
	ゴ ル フ 練 習 場			
ス ポー ツ 及 び レ ク リ エー シ ョ ン	ペ ッ ト シ ョ ッ プ			

シニア・アクティブ会員 (SENIOR ACTIVE)

元 職 業 分 類		会 員 名	勤 務	先	役 職 名
高 等 学 校	Senior High School	鶴 川 昇	桐蔭学園		理 事 長
履 帯	Caterpillar	名 倉 健 二	㈱東京リンク		相 談 役
不 動 産 賃 貸	Real Estate Renting	森 善 助	モリ・ランド		
ボ ー リ ン グ 場	Bowling	三 澤 君 夫	三澤 (合資)		代 表 者
銃 器	Fire Arms	岡 本 健	ミロク機械㈱		代 表 取 締 役
建 設 機 械	Construction Machinery	山 下 栄 蔵	山下工業㈱		取 締 役 社 長
外 科 医	Surgeon	内 野 晃	内野医院		院 長
電 機 器 具 製 造	Electric Appliance Mfg	藪 島 五 郎	関東電気製造㈱		相 談 役
建 築 材 料	Building Material	代々木 和 男	㈱代々木商店		取 締 役 社 長
アスファルト製品	Asphalt Products	中 林 靖	日本舗材㈱		取 締 役 会 長
ビ ル 賃 貸	Building Renting	矢 島 誠 治	㈱矢島ビルディング		取 締 役
情 報 通 信	Information	横 井 好 明	横井通信工業㈱		代 表 取 締 役
産 婦 人 科 医	Obsterician and Gynecologist	近 藤 襄	近藤病院		院 長
不 動 産 業	Real Estate Agency	土志田 猛	㈱岩本不動産商会		代 表 取 締 役
ビ ル 賃 貸	Building Renting	遠 藤 一 典	㈱藤栄		代 表 取 締 役

開 放 88

充 未 充 填 填
シニアアクティブ会員 27
61
15

